

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和4年度分)

施設名 宍道総合交流ターミナル(いろり茶屋)
 指定管理者 株式会社きまち湯治村
 担当課 観光施設課
 指定期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

B	<p>【優れていると評価した点】 新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、さらに大森の湯の休館による影響もうけているものの、テイクアウトやプレミアム飲食券の利用等の取り組みにより、一定の利用客を集めていることは評価できる。</p> <p>【課題、改善点等】 施設の長寿命化のため、定期的な外壁の塗装や劣化部の取り換え、設備機器の更新等が必要となっているが、これらの工事に多額の費用を要する。これらの経費を捻出するためにも、今後の利用者数の回復、売り上げ増が喫緊の課題となっている。</p>
---	--

2. 施設利用の増減について

新型コロナウイルス感染症拡大のため休館や大森の湯の入浴事業が休止していることにより、利用者数が減少している。利用者数は9,863人(前年度9,708人で前年度比101.6%)

(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く)

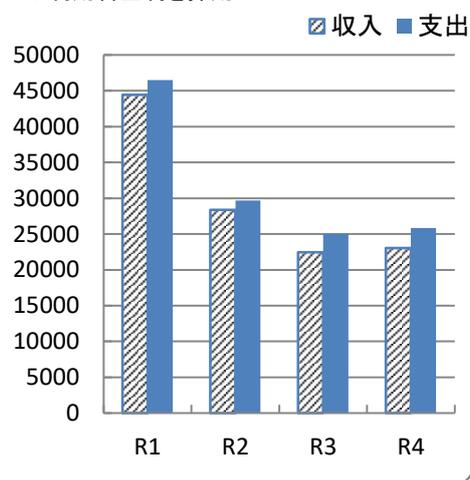
(千円)

項目\年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	44,432	28,368	22,451	23,039
	うち指定管理料	3,788	10,129	9,419	10,450
	うち利用料	40,643	16,788	12,192	12,434
	支出	46,485	29,683	25,063	25,813
	差引	△ 2,053	△ 1,315	△ 2,612	△ 2,774

上記以外の市の収入、支出

市の収支	収入(使用料)	2	2	2	0
	支出	398	0	153	881
	うち市の修繕費	398	0	136	0

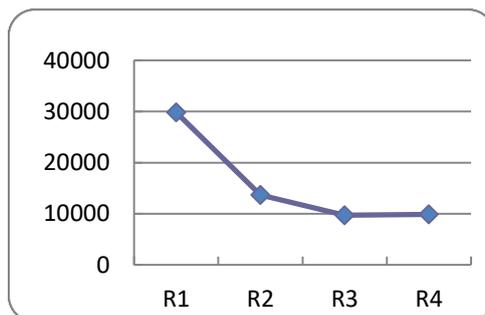
※利用料金制を採用



(2) 利用者の推移

(人)

R1	R2	R3	R4
29,824	13,642	9,708	9,863



(3) 利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	-	-

3. 自主事業

総括	来客数に呼応して売店販売も低調であった。
実施状況	土産物販売の実施

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか →利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか →自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者(経験者)が確保されていたか	A
利用者の安全対策(平常時・緊急時)についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画(被害の拡大防止措置など)が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー(服装・電話・窓口)	B
備品の管理	B